[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業	務	0	名	,	称	R3関東・北陸・中部管内区画線等調査分析業務
業	ř	Z.	概			本業務は、道路の安全走行に必要な区画線(中央線、境界線、 外側線のこと。以下「区画線」という。)や路面標示につい て、運転手や車両に搭載された運転支援システムが認知可能な 状態を確保・維持する方策を検討するため、直轄国道における 区画線の剥離状況や、路面標示の実態に係るデータ収集・分析 を行うものである。
び	約担当 にそ <i>0</i> 名 称	所属	する	る部	局	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1 支出負担行為担当官 北陸地方整備局長 岡村 次郎 新潟県新潟市中央区美咲町1丁目1番1号 支出負担行為担当官 中部地方整備局長 堀田 治 愛知県名古屋市中区三の丸2丁目5番1号
契	約	年	月		П	令和 3年10月13日
契	約	業	者	<u>.</u>	名	株式会社長大 北関東支店
契	約業	纟 者	の	住	所	埼玉県さいたま市大宮区桜木町二丁目324番地1
契	糸		金		額	¥29,964,000円(税込み)
予	뒸	₹	価		格	¥29,964,000円(税込み)
随建	意契約(こよる	こと	とし	た 由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢などを含めた技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式により選定を行った。 株式会社長大は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業	彥	5	場		所	関東地方整備局、北陸地方整備局及び中部地方整備局長管内
業	種	Ē.	区		分	土木関係建設コンサルタント業務
履	行 其	間	(自)	令和3年10月14日
履	行 其	間	(至)	令和4年 3月18日
備	1z .				考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。